

審議対象トンネルの概要

1. 首都高速中央環状トンネル（仮称）[首都高速道路株式会社]

- (1) 区 間 目黒区青葉台～豊島区高松
- (2) 延 長 9.9 km
- (3) 車 線 数 4車線（片側2車線）
- (4) 設計速度 60 km/h（2種2級）
- (5) 供用予定 平成19年12月
- (6) 概 況 国内初の都市内長大トンネルであり、トンネル内に複数の分岐合流部を有する。また、地下鉄（大江戸線）躯体との一体構造あるいは既設地下鉄（丸の内線、有楽町線）に接して構築される箇所及び重要地下構造物（下水道幹線、電力、電話等）と近接する箇所がある。

2. 東海北陸自動車道飛騨トンネル（仮称）[中日本高速道路株式会社]

- (1) 区 間 岐阜県飛騨市河合町～岐阜県大野郡白川村
- (2) 延 長 10.7 km
- (3) 車 線 数 暫定2車線
- (4) 設計速度 80 km/h（1種3級B企画）
- (5) 供用予定 平成20年3月
- (6) 概 況 国内の道路トンネルとしては関越トンネルに次ぐ、国内第2位の長大トンネルであり、TBM（トンネルボーリングマシン）により施工。供用時は暫定2車線での供用となる。本坑の他に避難坑を有する。

3. 阪神高速新十条トンネル（仮称）[阪神高速道路株式会社]

- (1) 区 間 京都市山科区～京都市伏見区
- (2) 延 長 2.5 km
- (3) 車 線 数 4車線（片側2車線）
- (4) 設計速度 60 km/h（2種2級）
- (5) 供用予定 平成20年5月
- (6) 概 況 NATM工法、シールド工法、開削工法を併用し施工。トンネル上を琵琶湖疏水（琵琶湖から京都市内に水を運ぶために作られた水路）が横断している。